

平成15年9月26日公表

平成15年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況

9月15日現在における作柄概況は、各地域の水稻の生育段階に応じて、計測可能な穂数やもみ数等の収量構成要素の実測値を基に、その後の気象が平年並みに推移するものとして予測したものである。このため、今後の気象条件及び病虫害被害の進行状況により作柄は変動することがある。

【調査結果の概要】

- 平成15年産水稻の作付面積（青刈り面積控除前）は、167万haで、前年産に比べて2万3,000ha（1%）減少した。
- 9月15日現在における農業地域別の水稻の作柄は、北海道及び東北では太平洋側の地域を中心に、7月中・下旬の著しい低温の影響により不稔もみが多発したこと等から、作況指数（10a当たり平年収量対比）は81及び86が見込まれる。
また、その他の地域では、6月中旬以降の日照不足の影響等により作況指数は95から99が見込まれる。
この結果、全国平均では、作柄は作況指数92で、10a当たり収量は482kgが見込まれる。

表 平成15年産水稻の作付面積及び9月15日現在の10a当たり収量・作況指数
（全国農業地域別）

農業地域	作付面積 (青刈り面積控除前)	前年との比較		10a当たり 収量	10a当たり 平年収量	作況 指数
		対差	対比			
全 国	1 670 000	23 000	99	482	524	92
北 海 道	117 900	3 100	97	429	528	81
東 北	430 300	7 100	98	479	554	86
北 陸	211 900	3 000	99	508	529	96
関東・東山	305 400	2 300	99	497	524	95
東 海	108 300	1 400	99	473	498	95
近 畿	114 900	1 600	99	483	502	96
中 国	120 700	1 800	99	487	514	95
四 国	59 100	700	99	467	482	97
九 州	200 400	2 100	99	480	499	96
沖 縄	1 050	20	98	382	386	99

単位 { 作 付 面 積 : ha
10a当たり収量・平年収量 : kg
対 前 年 比 : %

注：1）「-」は減少したものを示す。（以下の各表について同じ。）

2）沖縄県の10a当たり収量、10a当たり平年収量及び作況指数は第一期稲である。